

美術教育における表現活動と鑑賞活動に関する実践的研究



こども学科 **藤田 雅也**

● 連絡先 TEL: 054-202-2687
E-Mail: fujita@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード 美術教育, 幼児造形教育, 図画工作科教育, 美術科教育, 触覚, 鑑賞学習指導, 表現と鑑賞, 授業づくり, ワークショップ, 石彫制作



短期大学部

これまでに、「鑑賞学習指導に関する全国調査の実施と分析」や「鑑賞学習ルーブリックの作成と活用」、「鑑賞学習指導の教材開発」に関する研究等に取り組んできました。現在は、「美術鑑賞学習指導体系の構築に関する実践的研究」(令和2・3・4・5年度文科省科研費基盤研究(B)、研究分担者、課題番号: 20H016880001、研究代表者: 松岡宏明)に取り組んでおり、国内外の研究者や実践者と共に研究を進めています。

また、「生命」をテーマとした石彫作品の制作と発表も行っています。作品を見て鑑賞するだけでなく、手で触れて鑑賞する授業を小学校や中学校などで実施し、触る行為が表現活動に与える影響について実践的な研究を展開しています。



石彫作品『大地の芽』
(H135×W360×D165 cm/六方石)



年長児を対象としたワークショップ
『みてかんじてつくってあそぶ』



小学生を対象としたワークショップ
『色砂をつかって、砂絵を楽しもう』

アピールポイント

幼児や児童を対象とした造形ワークショップ及び実践研究会などで講師を務めることができます。保育・教育現場や美術館との連携による取り組みも可能です。